



こんにちは日本共産党です

八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-752-0453 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶



市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第404号

2019年5月6日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

予算書・決算書の配布を従前通りに

秋葉市長の時から行われ、踏襲されている問題の一つに、職員・議員に配布している八千代市の予算書・決算書の削減があります。

予算書・決算書の削減は「市民サービスの低下をまねく。経費削減どころかコピー代の方が高くなる」と日本共産党市議団は指摘してきました。

一般的にはあまり目にしないのですが、八千代市が何を計画しどのくらいの予算を見込んで進めているかとしているのか、また、予算内で収まったのか、追加されたのかなどを見極めていくために、予算書・決算書を使い3月の予算審査特別委員会、9月の決算審査特別委員会で審議します。

経費削減・ペーパーレスの掛け声で削減

2016年度（平成28年度）の予算書が204部から71部に減らされたのが始まりでした。市長になって2年目の秋葉市長の経費削減・ペーパーレスの言葉から当時「課長クラス」の予算書・決算書の配布を無くしました。配布をやめて「パソコンから必要な分だけコピーすればよい」としたのです。しかし、予算書・決算書は見開き2ページとなっており、パソコンでは非常に見にくく読み解くのは大変です。

課長クラスは、予算委員会や決算委員会で、細部にわたる議員からの質問に答える方々です。また、市民にとっては窓口対応においてのその場での最終責任者にもあたる職員です。

しかし、その担当のみの予算書・決算書だけにすることで、関連部局との施策の研究、さらには市民のための施策改善の障害となっています。

たとえば、高齢者支援タクシーは長寿支援課と地域包括支援センターが担当しています。障がい者等支援タクシーは障がい者支援課と長寿支援課、地域包括支援センターが係わります。さらに、いまコミュニティバスやデマンドバスの議論が行われていますが、この担当は都市計画課です。高齢者の足となるための交通対策が部をまたぎ何課にもまたがっているのが現状です。

204部でも50万円で作成できます

課長クラスの職員には「八千代市のお金の流れがしっかり読み解き、市民の血税を大事に活用する」そのためにも市の全体像が見える予算書・決算書が必要です。204部で50万円、71部で47万円の見積もりから見れば、3万円で職員の質の向上をあきらめたことになります。

流山市議会ではタブレットを導入してペーパーレスをはかったが、「予算書などの膨大な資料は紙の方が読みやすく、今年度中の廃止を検討している（朝日新聞・4/21）」とありました。

日本共産党は、予算書・決算書の配布を従前に戻すよう、求めてまいります。

